

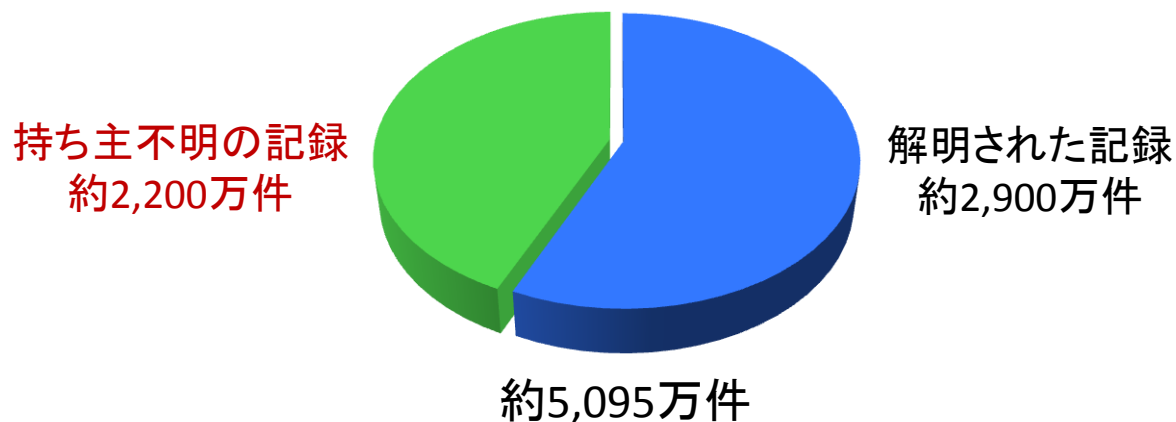
# 「気になる年金記録、再確認キャンペーン」 について

「あなたの気になる年金記録、もう一度ご確認を」

平成25年2月8日

# 未統合記録の統合作業の状況

- これまでの取り組みの結果、約5,095万件の持ち主不明の年金記録のうち、約2,900万件の記録が解明されました。
- しかし、いまだ約2,200万件の持ち主が確認できない記録が残っています。



# キャンペーンの趣旨

- これまでの取り組みでも、いまだ約2,200万件の年金記録が未統合となっています。
- こうした持ち主不明の年金記録は、本人しか知りえない当時の状況が原因で持ち主が判明しない可能性があります。
- 年金記録を回復するには、ご本人から心当たりの事柄について申し出ていただくことが必要です。



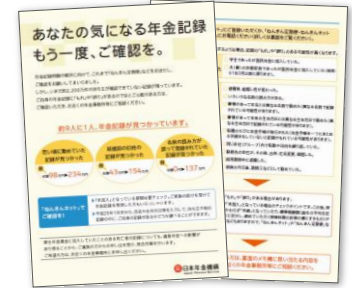
平成25年1月末より、「気になる年金記録、再確認キャンペーン」として、「もれ」や「誤り」が気になる記録についての再確認をお願いしています。

# キャンペーンの主な取組み

- ① 全ての個人の皆様へのお知らせ  
受給者や待機者、加入者全員に対して、  
個別にお知らせを送付します。(平成25年2月～)



- ② ポスター・パンフレットによる記録確認の呼びかけ 等  
チェックポイント等を盛り込んだポスターの掲示や  
パンフレットを配布します。(平成25年1月～)



政府広報、新聞広告の実施、関係団体の協力呼びかけ  
など幅広い取組みを進めます。(平成25年1月～)

- ③ 「ねんきんネット」による未統合記録の検索  
持ち主が分からない年金記録について、  
氏名・生年月日などによる検索を可能としました。  
(平成25年1月末～)



# キャンペーン開始後 一週間の状況

## ○ 「ねんきんネット」のアクセス状況

- ログイン件数 約5万件 ⇒ 約12万件(2.2倍の増)  
(1/20~1/26) (1/27~2/2)
- 未統合記録の検索件数 約1万件 (1/31~2/2)

## ○ 日本年金機構ホームページの状況(1/31~2/6)

- ホームページトップへのアクセス数 約30万件(3割の増)
- キャンペーン特設ページのアクセス数 約8万件

## ○ 専用ダイヤルへのお問い合わせ(1/31~2/6)

約3,500件

※問い合わせ全体の内、約2割がキャンペーン関連